

使い捨てプラのことみんな考えてみた



海洋ごみを アップサイクルした プロダクト「buoy」って？



buoyって？



海洋ごみから生まれた「産品」

「buoy」とは、海洋プラスチックゴミ
から作られたプロダクトです。

海洋プラスチックゴミから汚染物質が流失しないようコーティングされた
フィルム以外は、混ぜ物なしの海洋プラごみを原料として作られています。

海洋プラスチックゴミからどんな商品が
作れるのか？取材してきました！

buoyの特徴について聞いてみた！

特徴1

商品の重量 = プラごみの重さ

buoy は、フィルム以外のほぼ100% が海洋プラスチックゴミからできています。
そのため、製品の一つ一つの重さがそのまま海洋プラスチックゴミの重さであり、実際に商品を
手に取るとずっしり重みを感じます

特徴2

世界に一つの模様でできている

集まってくる海洋ごみは浜によってさまざまです。buoy のプロダクトは着色などをしないで海洋ごみそのままの色を活かしているのです、できる模様は全て唯一無二なんです！



どんな商品があるのか聞いてみた！



Leaf トレイシリーズ

デスク周りのペンやクリップ、アクセサリーの収納にも使えるトレイシリーズ。
色もサイズもさまざまなので組み合わせて使いたいですね！



ソーブディッシュ / 歯ブラシスタンド

buoy ならではのマーブル模様で作られていてとても爽やか！
独自の技術でこのような複雑な形状も作れるようになっているんだそう。



buoy のアイテムには、全て材料となった
海洋プラスチックゴミが採取された
「産地」がわかるようになっているんです！

どうしてbuoyが生まれたの？



海洋プラスチックごみの問題の現状

日本のさまざまな海岸で、海洋プラスチックごみが漂流してきて問題になっています。多くの海岸では、その土地の方々が「ビーチクリーン」活動でゴミをボランティアで集め、それをゴミとして焼却処分していました。



海洋ごみに悩む地域に「嬉しい」を届けたい！

海洋ごみを「資源」として高値で買い取り、新しい製品として生まれ変わらせることで、海洋ごみの産地が収入を得られ、さらに製品を通してその土地の活動を伝えています。

海洋ごみ問題をみんなに知ってほしい！

buoy を手に取ってもらうことで、多くの人に海洋ごみ問題を考えてほしい。モノ（プロダクト）を通して現実を実感してほしい。そのきっかけを作りたい！

buoyが取り組んでいることまとめ

海洋プラスチック問題を広める

海洋プラスチックごみに悩む地域や、問題そのものについて商品を通して広めています

海洋プラスチックのアップサイクル

焼却されてごみとなっていた「海洋プラスチック」を資源として活用しています

buoyはどこで購入できる？

名古屋市内の取り扱い店舗

■ベイクルーズストア 名古屋店

愛知県名古屋市中区栄3-29-1 名古屋PARCO南館

■ロフト栄店(ステーションナリーコーナー)

名古屋市中区栄三丁目4番5号 SAKAE NOVA 3～6F

オンラインストア

■buoy オンラインストア

<https://buoy.stores.jp/>

企業からのメッセージ

海洋プラスチックごみ問題は、すでに日本の各地で大きな問題になっています。buoyを通して漂着地を知ったり、製品を購入することで海洋ごみに悩む地域の力になります。偶然集まった海洋ごみで構成される色と模様、ぜひ手に取ってお気に入りを探してみてください！

